

令和7年度
公益財団法人 植村記念財団

事業報告
収支決算

【事業報告】

1 事業の状況	1 頁～ 8 頁
2 処務の概要	9 頁～ 10 頁
3 役員会等に関する事項	11 頁
4 寄附金に関する事項	11 頁
5 内部統制に関する事項	12 頁

【収支決算】

1 貸借対照表	13 頁
2 正味財産増減計算書	14 頁～ 15 頁
3 正味財産増減計算書内訳表	16 頁～ 17 頁
4 財産目録	18 頁～ 19 頁
5 附属明細書	20 頁
6 財務諸表に対する注記	21 頁～ 22 頁

令和7年度
事業報告

令和7年度事業報告

1 事業の状況

(1) 公益目的事業1

植村直己の業績についての展示公開に関する事業（定款第4条第1号関係事業）

広く一般に冒険家植村直己の偉大な業績を公開することにより、植村直己の人間性や冒険の歴史などを継承するとともに、自然への関心を高め、人間性豊かな地域社会の形成に寄与することを目的とし、展示公開事業を中心として植村冒険館を運営した。

事業計画に基づき計画どおりに企画展示を実施することができ、展示内容についても未発表の写真を新たに公開するなど充実を図ることで、3階展示室の来館者数は、昨年度を739人上回り、11,890人となった。昨年度に引き続き1万人を超える多くの来館者に植村直己の偉業を知ってもらうことができ、当法人の公益目的に資する事業として安定的な成果を得ることができた。

【植村冒険館の管理運営】

① 植村冒険館の運営及び施設管理

所在地：東京都板橋区加賀1丁目10番5号植村記念加賀スポーツセンター内

1階／ウエムラチャレンジベース（企画展示・図書コーナー） 67.0㎡

3階／常設展示・企画展示

開館時間：10時～18時（月曜・年末年始休館）

※月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日休館

来館者数：48,316人

（3階展示室11,890人・1階チャレンジベース36,426人）

② 情報（図書）コーナー資料収集整備

1階チャレンジベース、3階どんぐり文庫にて図書の閲覧・貸出しを行う。

開架資料数（令和7年度末）

・「チャレンジベース」2,202冊

・「どんぐり文庫」4,091冊（うち雑誌1,703冊）

・定期刊行物（新刊雑誌）4種

・山岳団体会報・報告書等 23団体 172部

③ 広報と情報の発信

事業内容や参加者募集の周知、施設情報をホームページに公開した。また、機関誌を発行した。

・「アドベンチャー・フォーラム」第47号の発行（3,000部）

④ その他の事業

ア 関連団体への加盟

日本山岳会、東京都博物館協議会

イ 植村冒険館友の会

会員数 令和7年度末191人（前年度193人）

ウ 取材等への協力

取材協力（施設紹介）：「東京 GOOD! TREASURE MAP」ほか2件
 情報提供（掲載許諾対応）：大和書房「雪のアンソロジー」1件
 植村直己関連情報の提供：週刊現代「熱談！プレイバック」ほか6件

【資料収集・保存及び調査・研究】

① 遺品等の収集及び保存

- ア 収集資料累計：1, 876点（設立時 1, 604点）
 イ 収集資料：2点[植村直己氏がカシハラ氏（ペルー在住）に宛てたハガキ／河野善四郎氏提供、北極点単独到達記念サイン入り時計付写真パネル／高橋玲王奈氏提供]

② 所蔵遺品の点検

- ア 植村直己関係者から寄贈された資料（写真）の詳細調査
 イ 企画展示のための個別点検

③ 植村直己氏の業績及び植村直己氏の冒険に関与した人物の調査

マスコミ、来館者からの問い合わせに対する調査と情報提供

【展示事業】

植村冒険館：通年開館（307日）
 入館者数：11, 890人（38.7人／日）

① 植村冒険館企画展

回数	タイトル 内 容	期 間	入室者数
継続 開催	メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～ 前年度の2月から、植村直己の最後の冒険となった 厳冬期マッキンリー（デナリ）単独登頂の様子 を写真と当時の装備などを中心に紹介した。	4月1日～6月1日 （54日間） ＊令和7年2月4日か ら継続展示	1,969 人 36.5 人／日
1	植村直己が撮影した単独冒険の記録写真 セルフタイマーギャラリー 植村直己が単独での行動にこだわったマッキン リー登頂、北極点単独行・グリーンランド縦断を中 心に、セルフタイマー撮影した写真を紹介した。	6月3日～10月5日 （108 日間）	3,849 人 35.6 人／日
2	新資料でたどる植村直己 外国放浪の旅 ＜アメリカーフランス編＞ 植村直己が大学卒業とともに日本に飛び出し外国 を旅した様子を紹介。アメリカに行きフランスに 渡るまでを、未発表の写真を盛り込み発表した。	10月7日～2月1日 （96日間）	4,056 人 42.3 人／日
3	メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～ 植村直己の最後の冒険となったマッキンリー（デ ナリ）単独登頂の様子を、写真と当時の装備など を中心に紹介した。	2月3日～3月31日 （49日間） ＊令和8年5月31日 まで継続展示	2,016 人 41.1 人／日

② その他の展示等

ア 板橋区施設での継続展示

板橋区立ハヶ岳荘「植村直己展示室」(通年)

※令和7年度は入口に誘導サインを追加し、展示室内の一部をリニューアルした。

板橋区立赤塚体育館(通年)

イ 学校展示／高島第一中学校

「冒険家・植村直己の足跡」

期 間：令和8年1月16日・17日(学習発表会)

生徒数：270人

ウ 出張展示／赤塚支所1階ギャラリー

「冒険家・植村直己 世界を駆ける」

期 間：令和8年2月20日～3月19日

エ 小学生向け自由研究「地球たんけんパスポート」配布

期 間：令和7年7月2日～8月31日(53日間)

参加者数：272人

オ 「さらなる探険チャンス」の実施

「地球たんけんパスポート」達成者に、来館時にクイズに答えるとオリジナルグッズがもらえる「さらなる探険チャンス」参加はがきを配布し、来館した小学生に記念品を贈呈した。

期 間：令和7年10月7日～12月28日

対象者数：226人／景品引き替え：124人

カ 北極講演会「50年前のシオラパーク 幻の写真をひもとく」

期 日：令和7年12月14日(植村記念加賀スポーツセンター武道場)

講 師：北海道立北方民族博物館 日下 稜

参加者数：56名

キ 7つの板橋駅+1スタンプラリーエリア拡大完結版

鉄道3社局と区の合同企画のスタンプラリーのチェックポイントとして協力

期 日：令和7年10月1日～11月3日(3階展示室)

【公益目的事業1の決算状況】

(単位：円)

事業項目		予算額	決算額
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		36,636,000	30,760,255
内 訳	(1)冒険館の管理運営	26,248,000	23,654,947
	(2)資料収集・保存及び調査研究	1,959,000	2,029,340
	(3)展示公開	8,429,000	5,075,968

(2) 公益目的事業2

自然への関心を高めるための実体験事業（定款第4条第2号関係事業）

植村直己の精神（ウエムラスピリット）に基づき、冒険的な実体験事業を実施することで、困難を克服するチャレンジ精神や自然を大切にする豊かな心を醸成した。

人気がある事業を継続する一方で、事業の組み換えを行うことで、よりわかりやすい事業体系とした。荒天により中止となったものもあったが、多くの事業で定員を上回る応募があり高い関心を集めている。事業計画に基づき、安全に事故なく事業を実施することができ、当法人の公益目的に資する事業として安定的な成果を得ることができた。

① 自然塾の実施

小学4年生から高校3年生を対象に、自然の中での活動から「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力や人間らしい生き方を学ぶプログラムを実施した。

- ・実施回数 11回（単発7回・継続4回） ※中止回数1回
- ・参加者延べ 203人

【単発プログラム】

回数	プログラム名 実施場所及び内容	実施月日 及び期間	参加者数
1	潮干狩りでサバイバルキャンプ ～自然界から食材調達！～ 富津公園キャンプ場（千葉県君津市） テント泊自炊の1泊2日。初日に潮干狩りをし、採れたアサリやハマグリを使って、創作料理に挑戦する予定だったが、荒天のため中止とした。	【中止】 5月17日～18日 【1泊2日】	—
2	カヤックツーリングに挑戦！ ～川へ漕ぎ出そう～ 江戸川（埼玉県三郷市） 流れの緩やかなエリアで苦戦しながら操船方法を学んだあと、一人乗りと二人乗りカヤックを交換しながら楽しく川を下っていった。後半は、より流れの早い場所で操船にチャレンジした。	6月29日 【日帰り】	17人
3	夏の冒険トレックキャンプ ～温泉の山小屋に泊まって東京都最高峰を目指そう！～ 三条の湯（山梨県丹波山村）・雲取山（東京都奥多摩町） 1日目は三日間の生活に必要な食材や備品を分け持って三条の湯へ向かった。山小屋をベースに2日目は東京都最高峰である雲取山を目指した。天候が崩れてきたが参加者の半数は山頂を踏むことができた。	7月22日～24日 【2泊3日】	24人

回数	プログラム名	実施月日 及び期間	参加者数
	実施場所及び内容		
4	伊豆大島まるごとキャンプ ～海と大地の大自然を体感しよう～ 伊豆大島（東京都大島町） 夜に集合し船で大島へ。朝に大島到着後、シュノーケリングを1日楽しんだ。民泊泊で自炊にもチャレンジした。3日目に三原山ハイキングに挑戦した。	8月17日～19日 【2泊3日】	29人
5	海釣りチャレンジ ～釣ってさばいてサバイバル！？～ 金沢八景（神奈川県横浜市）・黒川青少年野外活動センター（神奈川県川崎市） 釣り竿のセッティングから使い方まで基本を学んだあと、夜まで時間たっぷり釣りに挑戦した。2日目は、釣れた魚を自分たちで調理し味わった。	11月2日～3日 【1泊2日】	15人
6	スキーに挑戦！ ～雪の上を爽快に滑ろう！！～ ハケ岳荘・富士見高原スキー場（長野県富士見町） スキー板の付け方やリフトの乗り方を学んだ。初めての人 は転んだりしながらも、実際に滑ることで、スキーの楽しさや雪山の壮大さを感じた。	1月23日～25日 【2泊3日】	32人
7	オーバーナイトウォーキング ～仲間とともに自分の限界に挑戦！～ 集合場所→荒川周辺→植村冒険館 小学生 30km、中高生 50km という道のりをグループの仲間と応援しあいながら、眠気や寒さに耐え歩き抜き、達成感や自信を得ることができた	3月7日～8日 【0泊2日】	44人
8	ワイルド山ごもりキャンプ！ ～森のなかでとことん焚火と野宿に挑戦！～ 丹沢クアハウス山小屋（神奈川県伊勢原市） 焚火を集め、火を起こし、シートで屋根をつくり野宿を体験した。不便さの中で創意工夫し協力しあいながら、冒険に必要な知識とスキルを身に着けた。	3月26日～27日 【1泊2日】	18人

【継続プログラム】 小学4～6年生対象 全4回 ステップアップアドベンチャー

回数	プログラム名 実施場所及び内容	実施月日 及び期間	参加者数
1	①セルフレスキューチャレンジ ～セルフレスキュー（応急手当）とキャンプスキル習得に挑戦！～ 光が丘公園（東京都練馬区） 全4回、一緒にチャレンジしていく仲間とともに『もしも』のときになにができるかシミュレーションをしながら、正しい処置の仕方を学んだ。	9月28日 【日帰り】	計24人
2	②レベルアップチャレンジ ～テント泊と屋台村アウトドアクッキングに挑戦！～ 黒川青少年野外活動センター（神奈川県川崎市） 食事のメニューを決め、限られた予算の中で買い出しを行い、オリジナルの食事を作って味わった。また、チームでチャレンジすることの楽しさを学んだ。	10月25日～26日 【1泊2日】	
3	③山にチャレンジ ～ピークハントハイキング～ 弘法山（神奈川県秦野市） ゴールの目標時間を設定し、地図とコンパスを頼りにタイムマネジメントをしながら登頂した。普段使うことがない道具を使うことで、それぞれの冒険を楽しんだ。	11月30日 【日帰り】	
4	④雪の世界にチャレンジ！ ～かまくらを作って泊まろう！～ 国立妙高青少年自然の家（新潟県妙高市） 全4回の集大成。かまくら作りなど、雪と戯れることで、非日常感を味わった。また、かまくらの中で寝ることで、冒険の厳しさや楽しさを学び、仲間との絆を育んだ。	1月5日～7日 【2泊3日】	

② アドベンチャー講座の実施

ア やさしい日帰り登山講座

初心者でもやさしく登れる低山を選定し、実践を通じて登山の基礎知識やマナーを習得するとともに、山頂では山飯の実食をするなど、都会では味わえない登山の楽しさや魅力が感じられる講座を実施した。

・実施回数 2回（中止回数1回） 参加者延べ36人

【実施プログラム】

	実施月日	実施内容	参加者数	講師
1	4月12日（土）	高尾山（東京都八王子市）	16人	山口 章 原 邦三
2	10月25日（土）	三頭山（東京都檜原村）	— 雨天中止	山口 章 原 邦三
3	12月6日（土）	筑波山（茨城県つくば市）	20人	山口 章 原 邦三

イ ステップ登山体験講座

初心者を対象に、登山に関する基礎知識を習得するための座学を実施した。
また、習得した知識や技術等を実践することを目的として実践講座を実施した。

- ・座学講座実施回数 4回 参加者延べ67人
- ・登山講座実施回数 3回（中止回数1回）参加者延べ36人

【実施プログラム（座学）】

	実施月日	実施内容	参加者数	講師
1	5月24日（土）	安全に楽しく山を登るために	18人	山口 章
2	7月12日（土）	山の地図とコンパスを読む	16人	山口 章
3	9月27日（土）	山の天気を読む	17人	山口 章
4	1月31日（土）	トラブルの対処と冬山の心がまえ	16人	山口 章

【実施プログラム（登山）】

	実施月日	実施内容	参加者数	講師
1	5月17日（土）	日和田山（埼玉県日高市）	— 雨天中止	原 邦三 谷山 宏典
2	9月6日（土）～ 9月7日（日）	湯ノ丸山・黒斑山 （宿泊：長野県小諸市）	12人	谷山 宏典
3	11月15日（土）	金時山（神奈川県箱根町）	11人	谷山 宏典 原 邦三
4	2月21日（土）	幕山（神奈川県湯河原町）	13人	山口 章

ウ 家族キャンプ&登山

自然体験を通して家族の絆と自然を大切にする心や冒険心を醸成することを目的とし、家族で参加できるキャンプ講座を実施した。入門編では、キャンプの基礎知識が学べる内容を中心とし、冒険トレック編ではキャンプと組み合わせ軽登山を実施した。

- ・実施回数2回 参加者数延べ13組34人

【実施プログラム】

	実施月日	実施内容	参加者数
1	5月10日（土）～ 5月11日（日）	ファミリーキャンプ春 入門編 （山梨県北杜市国際自然大学校日野春校）	6組16人 大人8人 子供8人
2	9月20日（土）～ 9月21日（日）	ファミリーキャンプ秋 冒険トレック編 （静岡県御殿場市国立中央青年交流の家）	7組18人 大人8人 子供10人

【公益目的事業2の決算状況】

(単位：円)

事業項目		予算額	決算額
自然の中での実体験事業		13,408,000	11,714,365
内 訳	(1)自然塾	10,294,000	10,393,489
	(2)アドベンチャー講座	3,114,000	1,320,876

(3) 収益事業等(その他の事業1)

その他、目的を達成するために必要な事業(定款第4条第3号関係事業)

植村直己の魅力を広く発信するとともに、公益目的事業の安定的な運営に資するため、植村冒険館に関連するグッズの販売を行った。既存商品の継続販売に加え、新たに革製キーホルダーや植村直己のイラストをプリントしたポーチ等の新商品を販売することで、販売点数及び販売額のいずれも前年度を上回った。

本収益事業により得られた収益は、公益目的事業の実施および法人運営の基盤強化に活用しており、公益目的の達成を支える事業として一定の成果を得ることができた。

① 関連物品販売事業

植村直己著書及び関連図書・DVD・Tシャツやキーホルダーなどのオリジナルグッズなどを来館の記念として販売。

グッズ等販売収入合計	1,407 点 (27 種)	1,445,690 円
(内訳) 図 書	192 点	260,721 円
DVD	36 点	123,280 円
物 品	1,179 点	1,061,689 円

【収益事業等の決算状況】

(単位：円)

事業項目	予算額	決算額
関連物品販売事業	2,452,000	1,865,482

2 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	本法人以外の現職	本法人役員 就任年月日
理事長	坂 本 健	令和6年6月26日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	板橋区長	平成19年6月27日
常務理事	菅 野 祐 二	令和6年6月26日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	(兼務)植村記念財団 事務局長	令和5年3月10日
理 事	尾 科 善 彦	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	板橋区副区長	令和5年8月18日
理 事	田 中 一 誉	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	板橋区スポーツ振興 課長	令和5年6月15日
理 事	節 田 重 節	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	NPO 法人日本ロング トレイル協会会長	平成14年6月28日
理 事	高 橋 通 子	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	(株)ル・ベルソー 代表取締役	平成4年3月25日
理 事	中 村 滋	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	元(株)小学館 専務取締役	平成4年3月25日
理 事	湯 川 豊	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	日本文藝家協会 常務理事	平成4年3月25日
理 事	渡 邊 興 亜	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	国立極地研究所 名誉教授	平成14年6月28日
理 事	山 岸 久 雄	令和6年6月19日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	国立極地研究所 名誉教授	平成30年6月21日
監 事	倉 林 正 憲	令和4年6月17日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	税理士・公認会計士	令和4年6月17日
監 事	岡 本 誠 司	令和6年3月6日～ 令和8年度定時評議員会	非常勤	住友生命保険相互会 社 顧問	令和6年3月6日

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	本法人以外の現職	本法人役員 就任年月日
評議員	田 中 俊 介	令和7年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	板橋区議会議員	令和7年6月19日
評議員	田 中 功 夫	令和7年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	板橋区議会副議長	令和7年6月19日
評議員	平 岩 俊 二	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	板橋区区民文化部長	令和6年6月19日
評議員	大 谷 映 芳	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	NPO法人アースワークスソサエ ティ代表	平成14年6月28日
評議員	吉 田 輝 男	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	(公財)板橋区体育協会 副会長	令和2年6月16日
評議員	貫 田 宗 男	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	(株)ウェック・トレック 顧問	平成28年6月15日
評議員	五 味 洋	令和7年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	植村冒険館友の会会長	令和7年6月19日
評議員	廣 江 研	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	(福)こうほうえん会長	平成4年3月25日
評議員	竹 澤 喜 孝	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	板橋区町会連合会 板橋支部長	令和6年3月6日
評議員	飯 田 年 穂	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	明治大学名誉教授	令和2年6月16日

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	本法人以外の現職	本法人役員 就任年月日
特別顧問	植村 公 子	平成24年4月1日～	非常勤	植村直己氏夫人	平成4年3月25日

<退任役員等>

令和7年度の退任役員等は次のとおり。

役職名	氏 名	任 期	本法人以外の現職	本法人役員 退任年月日
評議員	田 中 康 智	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	前板橋区議会議長	令和7年6月19日
評議員	柴 佳 代 子	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	前板橋区議会副議長	令和7年6月19日
評議員	林 雄 平	令和6年6月19日～ 令和10年度定時評議員会	前植村冒険館友の会会長	令和7年6月19日

(2) 役員報酬に関する事項

当法人の役員報酬等については、公益法人認定法及び関連規定に基づき、評議員会において定めた。「公益財団法人植村記念財団の役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程」に基づき支給している。

当年度の支給額は以下のとおりである。

理 事（5名）：総額 70,000 円

評議員（10名）：総額 140,000 円

監 事（2名）：総額 60,000 円

(3) 外部理事及び外部監事に関する事項

当法人において、外部理事及び外部監事については未選任であるが、令和8年度中の選任に向けて体制整備を進めている。

(4) 職員に関する事項（パートタイム職員を除く）

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏 名	就任年月日	担当事務	備 考
事務局長	菅 野 祐 二	令和5年4月1日	統括	非常勤
事務局次長	根 本 康 成	令和6年4月1日	事務統括	派遣（板橋区区民文化部スポーツ振興課特命担当係長）
事 務	木 村 友 香	令和5年4月1日	一般事務	派遣（板橋区区民文化部スポーツ振興課）
事 務	大 塚 由 佳	平成30年10月1日	一般事務	常勤
学芸員	内 藤 智 子	平成4年4月1日	学芸事務	常勤

3 役員会等に関する事項

令和7年度の役員会では、付議事項が事業報告及び収支決算、事業計画及び収支予算、役員選任など利益相反が生じる可能性が非常に低い議案に限られたことから、事前に事務局において各議案に関連する利害関係の有無を整理した上で会議を開催した。審議に際し、利益相反に該当する事案は認められず、全議案について適正に議決が行われた。

(1) 理事会

開催月日	議 事 事 項	結 果
令和7年5月15日 ＜出席者＞ 理 事 6名 監 事 1名	①「令和6年度事業報告」の件 ②「令和6年度収支決算」の件 ③「上映機器保守点検等準備金の取崩し」の件 ④「令和7年度定時評議員会招集」の件	承認 承認 可決 可決
令和8年2月25日 ＜出席者＞ 理 事 9名 監 事 2名	⑤「令和8年度事業計画及び収支予算」の件 ⑥「令和8年度設備投資及び資金調達」の件 ⑦「評議員会の招集」の件	可決 可決 可決

(2) 評議員会

開催月日	議 事 事 項	結 果
令和7年6月19日 ＜出席者＞ 評議員 8名 監 事 1名 理 事 3名	①「評議員の選任」の件 ②「令和6年度事業報告」の件 ③「令和6年度収支決算」の件	選任 承認 承認
令和8年3月12日 ＜出席者＞ 評議員 9名 理 事 3名	④「令和8年度事業計画及び収支予算」の件 ⑤「令和8年度設備投資及び資金調達」の件	承認 承認

4 寄付金に関する事項

(1) 寄付金額 198,738円

寄付内訳

寄 付 の 目 的	寄 付 者	領 収 金 額	備 考
顕彰事業等への援助	寄付金箱 郵送等	198,738円 0円	

5 内部統制に関する事項

(1) 内部統制の基本方針

当法人は、展示公開事業及び自然体験事業を適正かつ円滑に実施するため、法令遵守、業務の効率化、財務報告の信頼性確保を目的として内部統制システムを整備している。処務規定、財務会計規則、資産運用管理規程、個人情報保護規程等を整備し、理事長の下で全般的に運用している。関係規程については、必要に応じて適宜改正している。

(2) コンプライアンスの維持

日常業務においては、事務局内で法令遵守を基本とし、疑義が生じた場合には理事長に報告・相談を行う体制を維持している。当法人の規模や業務実態に照らし、日常的なコミュニケーションと管理体制を重視し、引き続き適正な業務運営に努めている。

本年度において、関連当事者取引の確認、海外送金の有無およびテロ資金供与などをはじめ法令違反や不適切な事案は発生していない。

(3) 監事監査の実施等

監事は、令和8年4月23日に、会計帳簿、証憑書類、事業実施状況、理事会の運営状況等を確認した。監査の結果、法人運営および会計処理は適正に行われており、指摘すべき重大な事項はなかった。

また、令和7年9月5日に板橋区による財産援助団体等監査を受け、特に指摘すべき事項は認められなかった。この結果から、当法人の内部統制およびコンプライアンス体制が適切に機能していることを確認した。

(4) 制度改正への対応

令和7年4月施行の新公益法人制度において外部理事及び外部監事の選任が必要になることを踏まえ、選任に向け準備を進めており、令和8年度中の選任完了を予定している。

また、法令改正により事業報告書に運営体制の充実に関する記載が求められたことを踏まえ、必要な情報整備を行い、法人の活動内容・財務情報について透明性を確保した。

令和7年度
収支決算

貸 借 対 照 表

2026年03月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現 金	221,855	176,677	45,178
普通預金	26,739,870	22,721,801	4,018,069
現金預金合計	26,961,725	22,898,478	4,063,247
(2) その他流動資産			
未収金	44,100	21,567	22,533
前払費用	50,556	29,040	21,516
商品	2,410,782	2,525,759	▲ 114,977
仮払金	0	60,502	▲ 60,502
その他流動資産合計	2,505,438	2,636,868	▲ 131,430
流動資産合計	29,467,163	25,535,346	3,931,817
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金(基)	3,160,497	3,160,497	0
投資有価証券	543,393,774	553,206,334	▲ 9,812,560
基本財産合計	546,554,271	556,366,831	▲ 9,812,560
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,369,012	3,977,012	392,000
周年事業積立資産	3,500,000	3,000,000	500,000
遭難対策費用等準備金	10,000,000	10,000,000	0
上映機器保守点検等準備金	15,180,000	15,730,000	▲ 550,000
上映機器更新費用積立金	3,000,000	1,500,000	1,500,000
特定資産合計	36,049,012	34,207,012	1,842,000
(3) その他固定資産			
什器備品	1,270,204	1,228,528	41,676
減価償却累計額	▲ 927,307	▲ 773,163	▲ 154,144
その他固定資産合計	342,897	455,365	▲ 112,468
固定資産合計	582,946,180	591,029,208	▲ 8,083,028
資産合計	612,413,343	616,564,554	▲ 4,151,211
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	2,328,874	1,208,942	1,119,932
預り金	41,130	59,345	▲ 18,215
流動負債合計	2,370,004	1,268,287	1,101,717
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,369,012	3,977,012	392,000
固定負債合計	4,369,012	3,977,012	392,000
負債合計	6,739,016	5,245,299	1,493,717
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指定正味財産			
基本財産	546,554,271	556,366,831	▲ 9,812,560
指定正味財産合計	546,554,271	556,366,831	▲ 9,812,560
(うち基本財産への充当額)	546,554,271	556,366,831	▲ 9,812,560
2. 一般正味財産			
一般正味財産	59,120,056	54,952,424	4,167,632
一般正味財産合計	59,120,056	54,952,424	4,167,632
(うち特定資産への充当額)	31,680,000	30,230,000	1,450,000
正味財産合計	605,674,327	611,319,255	▲ 5,644,928
負債 及び 正味財産合計	612,413,343	616,564,554	▲ 4,151,211

正味財産増減計算書

2025年04月01日から 2026年03月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,224,000	10,224,000	0
基本財産運用益計	10,224,000	10,224,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	43,277	1,029	42,248
特定資産運用益計	43,277	1,029	42,248
事業収益			
事業収益	216,854	0	216,854
実体験事業参加者負担金	103,528	66,332	37,196
物品販売	1,228,836	1,397,647	▲ 168,811
事業収益計	1,549,218	1,463,979	85,239
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	40,634,000	33,278,000	7,356,000
受取補助金等計	40,634,000	33,278,000	7,356,000
受取寄付金			
受取寄付金	198,738	179,629	19,109
受取寄付金計	198,738	179,629	19,109
雑収益			
受取利息	92,966	20,585	72,381
広告収入	40,000	40,000	0
コピー収入	340	80	260
図書カード発行手数料	1,200	200	1,000
雑収入	0	10,000	▲ 10,000
雑収益計	134,506	70,865	63,641
経常収益計	52,783,739	45,217,502	7,566,237
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	18,832,510	16,488,079	2,344,431
福利厚生費	4,689,027	4,115,677	573,350
旅費交通費	283,554	401,179	▲ 117,625
通信運搬費	1,554,795	1,315,609	239,186
消耗品費	1,308,062	1,266,801	41,261
商品購入費	992,597	1,048,913	▲ 56,316
修繕費	0	28,160	▲ 28,160
印刷製本費	3,107,423	2,118,107	989,316
光熱水料費	442,511	456,682	▲ 14,171
賃借料	874,204	651,585	222,619
保険料	83,556	76,751	6,805
諸謝金	388,874	353,084	35,790
支払負担金	152,100	152,100	0
委託費	11,210,586	9,481,763	1,728,823
減価償却費	262,080	246,993	15,087
支払手数料	70,003	72,499	▲ 2,496
雑費	88,220	75,519	12,701
事業費計	44,340,102	38,349,501	5,990,601

正味財産増減計算書

2025年04月01日から 2026年03月31日まで

(単位：円)

科	目	当年度	前年度	増減
管理費				
	役員報酬	270,000	350,000	▲ 80,000
	給料手当	1,915,581	1,828,369	87,212
	退職給付費用	392,000	196,000	196,000
	福利厚生費	639,413	726,296	▲ 86,883
	旅費交通費	167,588	158,426	9,162
	通信運搬費	9,323	10,858	▲ 1,535
	消耗品費	4,978	4,762	216
	賃借料	217,844	163,185	54,659
	光熱水料費	23,290	24,036	▲ 746
	委託費	524,500	264,000	260,500
	租税公課	84,000	72,000	12,000
	手数料	17,380	17,820	▲ 440
	管理費計	4,265,897	3,815,752	450,145
	経常費用計 (B)	48,605,999	42,165,253	6,440,746
	評価損益等調整前当期経常増減額	4,177,740	3,052,249	1,125,491
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額 A-B (C)	4,177,740	3,052,249	1,125,491
2.	経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
	(2) 経常外費用			
	固定資産除却損			
	備品除却損	10,108	46,065	▲ 35,957
	固定資産除却損計	10,108	46,065	▲ 35,957
	経常外費用計 (D)	10,108	46,065	▲ 35,957
	当期経常外増減額	▲ 10,108	▲ 46,065	35,957
	税引前当期一般正味財産増減額	4,167,632	3,006,184	1,161,448
	当期一般正味財産増減額 C + D (E)	4,167,632	3,006,184	1,161,448
	一般正味財産期首残高	54,952,424	51,946,240	3,006,184
	一般正味財産期末残高 (F)	59,120,056	54,952,424	4,167,632
II	指定正味財産増減の部			
	一般正味財産への振替額			
	一般正味財産への振替額	▲ 9,812,560	▲ 9,812,560	0
	一般正味財産への振替額計	▲ 9,812,560	▲ 9,812,560	0
	当期指定正味財産増減額	▲ 9,812,560	▲ 9,812,560	0
	指定正味財産期首残高	556,366,831	566,179,391	▲ 9,812,560
	指定正味財産期末残高 (G)	546,554,271	556,366,831	▲ 9,812,560
III	基金増減の部			
IV	正味財産期末残高 F + G (H)	605,674,327	611,319,255	▲ 5,644,928

正味財産増減計算書内訳表

2025年04月01日から 2026年03月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	展示公開に関する事業	実体験事業	小計	物品販売事業	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	4,600,800	511,200	5,112,000	511,200	511,200	4,600,800	0	10,224,000
基本財産運用益計	4,600,800	511,200	5,112,000	511,200	511,200	4,600,800	0	10,224,000
特定資産運用益								
特定資産受取利息	8,655	25,966	34,621	0	0	8,656	0	43,277
特定資産運用益計	8,655	25,966	34,621	0	0	8,656	0	43,277
事業収益								
事業収益	216,854	0	216,854	0	0	0	0	216,854
実体験事業参加者負担金	0	103,528	103,528	0	0	0	0	103,528
物品販売	0	0	0	1,228,836	1,228,836	0	0	1,228,836
事業収益計	216,854	103,528	320,382	1,228,836	1,228,836	0	0	1,549,218
受取補助金等								
受取地方公共団体補助金	25,600,000	10,971,000	36,571,000	0	0	4,063,000	0	40,634,000
受取補助金等計	25,600,000	10,971,000	36,571,000	0	0	4,063,000	0	40,634,000
受取寄付金								
受取寄付金	139,117	59,621	198,738	0	0	0	0	198,738
受取寄付金計	139,117	59,621	198,738	0	0	0	0	198,738
雑収益								
受取利息	0	0	0	0	0	92,966	0	92,966
広告収入	40,000	0	40,000	0	0	0	0	40,000
コピー収入	340	0	340	0	0	0	0	340
図書カード発行手数料	1,200	0	1,200	0	0	0	0	1,200
雑収益計	41,540	0	41,540	0	0	92,966	0	134,506
経常収益計 (A)	30,606,966	11,671,315	42,278,281	1,740,036	1,740,036	8,765,422	0	52,783,739
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	15,512,171	2,809,518	18,321,689	510,821	510,821	0	0	18,832,510
福利厚生費	3,356,917	1,065,688	4,422,605	266,422	266,422	0	0	4,689,027
旅費交通費	171,913	111,641	283,554	0	0	0	0	283,554
通信運搬費	1,266,411	282,168	1,548,579	6,216	6,216	0	0	1,554,795
消耗品費	851,787	456,275	1,308,062	0	0	0	0	1,308,062
商品購入費	0	0	0	992,597	992,597	0	0	992,597
印刷製本費	2,805,514	301,909	3,107,423	0	0	0	0	3,107,423
光熱水料費	386,615	46,580	433,195	9,316	9,316	0	0	442,511
賃借料	874,204	0	874,204	0	0	0	0	874,204
保険料	71,910	11,646	83,556	0	0	0	0	83,556
諸謝金	38,938	349,936	388,874	0	0	0	0	388,874
支払負担金	152,100	0	152,100	0	0	0	0	152,100
委託費	4,899,462	6,233,424	11,132,886	77,700	77,700	0	0	11,210,586
減価償却費	262,080	0	262,080	0	0	0	0	262,080
支払手数料	58,253	9,340	67,593	2,410	2,410	0	0	70,003
雑費	51,980	36,240	88,220	0	0	0	0	88,220
事業費計	30,760,255	11,714,365	42,474,620	1,865,482	1,865,482	0	0	44,340,102

正味財産増減計算書内訳表

2025年04月01日から 2026年03月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	展示公開に関する事業	実体験事業	小計	物品販売事業	小計			
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	270,000	0	270,000
給料手当	0	0	0	0	0	1,915,581	0	1,915,581
退職給付費用	0	0	0	0	0	392,000	0	392,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	639,413	0	639,413
旅費交通費	0	0	0	0	0	167,588	0	167,588
通信運搬費	0	0	0	0	0	9,323	0	9,323
消耗品費	0	0	0	0	0	4,978	0	4,978
賃借料	0	0	0	0	0	217,844	0	217,844
光熱水料費	0	0	0	0	0	23,290	0	23,290
委託費	0	0	0	0	0	524,500	0	524,500
租税公課	0	0	0	0	0	84,000	0	84,000
手数料	0	0	0	0	0	17,380	0	17,380
管理費計	0	0	0	0	0	4,265,897	0	4,265,897
経常費用計	(B)	11,714,365	42,474,620	1,865,482	1,865,482	4,265,897	0	48,605,999
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 43,050	△ 196,339	△ 125,446	△ 125,446	4,499,525	0	4,177,740
評価損益等計		0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	A - B (C)	△ 43,050	△ 196,339	△ 125,446	△ 125,446	4,499,525	0	4,177,740
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計		0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損								
備品除却損		10,108	10,108	0	0	0	0	10,108
固定資産除却損計		10,108	10,108	0	0	0	0	10,108
経常外費用計		10,108	10,108	0	0	0	0	10,108
当期経常外増減額	(D)	△ 10,108	△ 10,108	0	0	0	0	△ 10,108
税引前当期一般正味財産増減額		△ 43,050	△ 206,447	△ 125,446	△ 125,446	4,499,525	0	4,167,632
当期一般正味財産増減額	C + D (E)	△ 43,050	△ 206,447	△ 125,446	△ 125,446	4,499,525	0	4,167,632
一般正味財産期首残高		△ 6,170,953	△ 15,093,599	△ 6,240,058	△ 6,240,058	76,286,081	0	54,952,424
一般正味財産期末残高	(F)	△ 6,214,003	△ 15,300,046	△ 6,365,504	△ 6,365,504	80,785,606	0	59,120,056
II 指定正味財産増減の部								
一般正味財産への振替額								
一般正味財産への振替額		△ 4,415,652	△ 4,906,280	△ 490,628	△ 490,628	△ 4,415,652	0	△ 9,812,560
一般正味財産への振替額計		△ 4,415,652	△ 4,906,280	△ 490,628	△ 490,628	△ 4,415,652	0	△ 9,812,560
当期指定正味財産増減額		△ 4,415,652	△ 4,906,280	△ 490,628	△ 490,628	△ 4,415,652	0	△ 9,812,560
指定正味財産期首残高		27,818,342	278,183,416	27,818,342	27,818,342	250,365,073	0	556,366,831
指定正味財産期末残高	(G)	27,327,714	273,277,136	27,327,714	27,327,714	245,949,421	0	546,554,271
III 基金増減の部								
IV 正味財産期末残高	F + G (H)	21,113,711	257,977,090	20,962,210	20,962,210	326,735,027	0	605,674,327

財 産 目 録

2026年03月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金預金	現 金	手元保管	運転資金として	221,855	
	普通預金	みずほ銀行蓮根支店	運転資金として	26,739,870	
				26,739,870	
その他 流動資産	現金預金合計			26,961,725	
	未収金		いたPayグッズ売上金、 フォーラム広告料	44,100	
	前払費用		レンタルサーバ代金（令和 8年度）、倉庫賃借料（4 月分）	50,556	
	商品		物販事業商品在庫	2,410,782	
	その他流動資産合計			2,505,438	
流動資産合計				29,467,163	
(固定資産)					
基本財産	普通預金（基）	みずほ銀行蓮根支店		3,160,497	
				3,160,497	
	投資有価証券			543,393,774	
		都公募公債(20年12回)	共有財産であり、公益目的 事業に50.0%、収益事業及び 法人管理に50%使用してい る。運用益を同じく公益目 的の事業、収益事業及び法人 管理に使用している。	103,484,926	
		高速道等債券(20年37回)		105,508,275	
		地方債(20年15回)		110,057,204	
		地方債(20年27回)		111,156,042	
		地方債(20年207回)		113,187,327	
	基本財産合計			546,554,271	
	特定資産	退職給付引当資産		職員退職給付引当金として 管理	4,369,012
			みずほ銀行蓮根支店 (定期預金)		4,369,012
		周年事業積立資産		公1・周年事業の財源として 管理	3,500,000
			東京信用金庫板橋支店 (定期預金)		3,500,000
遭難対策費用等準備金			公2・自然実体験事業におけ る緊急財源として管理	10,000,000	
		東京信用金庫板橋支店 (定期預金)		10,000,000	
上映機器保守点検 等準備金			公1・展示公開の財源として 管理	15,180,000	
		東京信用金庫板橋支店 (定期預金)		15,180,000	
上映機器更新費用 積立金			3,000,000		
	大和ネクスト銀行 ビジャモン店		3,000,000		
特定資産合計				36,049,012	
その他 固定資産	什器備品	プロジェクタースクリーン、パソコン		1,270,204	
	減価償却累計額			▲ 927,307	
	その他固定資産合計			342,897	
固定資産合計				582,946,180	
資産合計				612,413,343	

財 産 目 録

2026年03月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金			2,328,874
	管理運営・委託		清掃業務委託（3月分）	190,753
	資料・印刷製本		写真のスキヤニング	784,520
	展示・印刷製本		アドベンチャーフォーラム	163,020
	費		第47号の印刷	
	展示・委託費		出張展示委託（赤塚庁舎、 八ヶ岳荘）	1,022,670
	実体験・委託費		自然塾委託費（3月分）	167,911
	預り金			41,130
	源泉所得税預り		所得税預り金（3月分）	41,130
流動負債合計				2,370,004
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員の退職給付引当金	4,369,012
固定負債合計				4,369,012
負債合計				6,739,016
正味財産				605,674,327

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,977,012	392,000	0	0	4,369,012

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準

平成24年度より「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券…償却原価法（定額法）を採用する。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品…最終仕入原価法（最終仕入価格に期末数量を乗じたものを期末棚卸資産価格とする）を採用。

(4) 固定資産の減価償却について

什器備品…定率法による減価償却を実施している。

当該年度に廃棄した什器備品については、固定資産除却損として計上している。

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員に対する退職給付金の支給に備えるため、「職員退職手当に関する規程」に基づく期末要支給額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

(7) その他

植村冒険館の土地及び建物は、板橋区から無償で貸与されている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	3,160,497	0	0	3,160,497
投資有価証券	553,206,334	0	9,812,560	543,393,774
小計	556,366,831	0	9,812,560	546,554,271
特定資産				
退職給付引当資産	3,977,012	392,000	0	4,369,012
周年事業積立資産	3,000,000	500,000	0	3,500,000
遭難対策費用等準備金	10,000,000	0	0	10,000,000
上映機器保守点検等準備	15,730,000	0	550,000	15,180,000
上映機器更新費用積立金	1,500,000	1,500,000	0	3,000,000
小計	34,207,012	2,392,000	550,000	36,049,012
合計	590,573,843	2,392,000	10,362,560	582,603,283

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	3,160,497	(3,160,497)	(0)	(0)
投資有価証券	543,393,774	(543,393,774)	(0)	(0)
小計	546,554,271	(546,554,271)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	4,369,012	(0)	(0)	(4,369,012)
周年事業積立資産	3,500,000	(0)	(3,500,000)	(0)
遭難対策費用等準備金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
上映機器保守点検等準備	15,180,000	(0)	(15,180,000)	(0)
上映機器更新費用積立金	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
小計	36,049,012	(0)	(31,680,000)	(4,369,012)
合計	582,603,283	(546,554,271)	(31,680,000)	(4,369,012)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時 価	評価損益
国内債券 (都公募公債(20年)他4銘柄)	543,393,774	495,020,000	(48,373,774)
合 計	543,393,774	495,020,000	(48,373,774)

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区 分
補助金 受取地方公共団体補助金	板橋区	0	40,634,000	40,634,000	0	一般正味財産
合 計		0	40,634,000	40,634,000	0	